

秋田市立赤れんが郷土館 資料特別展示 「渋沢栄一と秋田～秋田銀行所蔵資料を中心に～」への企画協力について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、秋田市立赤れんが郷土館による資料特別展示「渋沢栄一と秋田～秋田銀行所蔵資料を中心に～」へ企画協力しますので、お知らせいたします。

日本資本主義の礎を築いたとされる渋沢栄一。その生涯については現在テレビドラマでも紹介され、新一万円札の図柄に肖像が採用されたことでも話題になっています。本特別展示では、旧秋田銀行の相談役を務めた渋沢栄一と秋田とのつながりや、赤れんが館が1912年（明治45年）に旧秋田銀行本店として竣工した当時の様子を紹介します。

当行では、渋沢栄一が設立に携わった唯一の県内企業として、肖像写真のほか直筆の書簡などの資料提供を通じて協力しています。この機会にぜひご覧ください。

記

資料特別展示「渋沢栄一と秋田～秋田銀行所蔵資料を中心に～」概要

会期	2021年7月17日（土）～9月26日（日）
会場	秋田市立赤れんが郷土館 赤れんが館1階（旧秋田銀行本店本館）
開館時間	9時30分～16時30分
主催	秋田市立赤れんが郷土館
企画協力	秋田銀行
観覧料	大人210円（20名以上の団体は160円）、高校生以下無料

（以上）



SDGsとは、2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のことです。2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。